

放送大学/東京多摩学習センター/入学者のつどい

# 教務ガイダンス

2023-10-01

ご入学おめでとうございます

このガイダンスでは、大学での学習にあたり必要な情報を  
新入生の皆様にお伝えします。

#### 使用する資料

- 大学本部から郵送でお届けしている  
『**学生生活の栞**』



- 東京多摩学習センターで配布している  
『**学習センター利用の手引き**』



2つの資料はホームページからダウンロードできます

『**学生生活の栞**』：

「**放送大学ホームページ**」

<https://www.ouj.ac.jp/for-students/>

『**学習センター利用の手引き**』：

「**放送大学・東京多摩学習センターのホームページ**」

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tama/>

放送大学のホームページとは別に各学習センター毎のホームページがあります。

**学習センターに関するご案内を掲載しています。**

- ・学習センターの利用
- ・図書室・視聴学習室の利用
- ・センターで開講する  
面接授業に関するご案内
- ・行事のことなど

# 『学生生活の栞』

① 放送大学公式ホームページを開く  
【在学生】をクリックする



② 画面を下方へスクロールする



ページの一番下へ



関連情報

ここをクリック

- [2021年度 学生生活の栞 \(学部\)](#)
- [2021年度 学生生活の栞 \(大学院\)](#)
- [システムWAKABA、キャンパスメールへのログイン方法について](#)
- [キャンパスメールの利用方法について](#)
- [継続入学申請マニュアル](#)

# 『学習センター利用の手引き』

放送大学東京多摩学習センターホームページを開く



ページ下の一番下へ  
スクロールする

ここをクリックする



この入学ガイダンス資料も、「東京多摩学習センターホームページ」にUPしています。

放送大学 東京多摩学習センター

HOME この学習センターについて スケジュール・授業案内 各種お手続き お問い合わせ

東京多摩学習センター

ようこそ 東京多摩学習センターへ

**東京多摩学習センター** (3/19更新)  
多摩学習センター所属の学生に限り  
3/23(水)より【入籍制限】を解除します。  
ただし、4/3(日)は【入籍】できません。  
開所時間(窓口・電話) 9:30~17:30  
開所日: 月曜・祝日  
入籍する際は以下をお願いいたします。  
●検温  
●手指消毒  
●常時マスク着用  
詳しくはこちら

放送大学公式ウェブサイト  
・新型コロナウイルス感染症情報(最新情報)  
・放送大学とは? >> こんな大学 >>

PDFファイルの閲覧には Adobe Reader が必要です。 Get ADOBE READER

「2022-1学期 入学者の廣い」 (3/19更新)  
主催: 東京多摩学習センター  
ZOOMにて開催  
日時: 4月3日(日) 13:30~  
詳しくは、こちらをご覧ください。  
◆ 教職ガイダンス資料 (4/1更新)

2022年度第1学期「多摩ゼミのご案内」 (4/1更新)  
詳しくは、こちらをご覧ください。メールでお申込みください。

「パソコン教室」について (2022.3.27更新)  
★2022年度4月からの予定はこちらをご覧ください。  
★参加予約は不要です。  
直接教室までお越しください。

# 本日お伝えすること

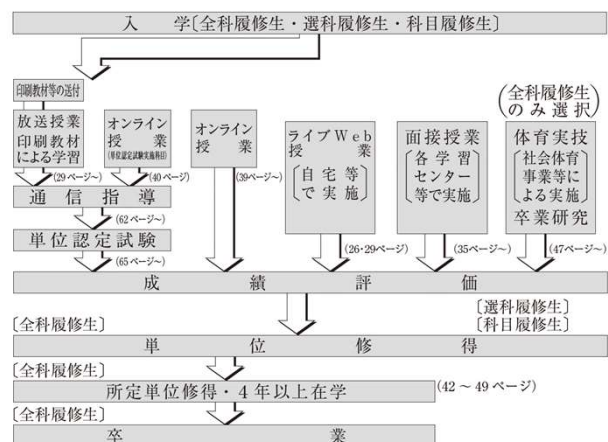
1. 放送大学の学習システム （〈学生生活の栞教養学部〉P12～）
2. 学年暦 （〈学生生活の栞教養学部〉P10）
3. 学生証 （〈学生生活の栞教養学部〉P18）
4. システムWAKABA/キャンパスメール （〈学生生活の栞教養学部〉P22、P110～）
5. 学習センターについて （〈学生生活の栞教養学部〉P104）
6. 履修計画の立て方 （〈学生生活の栞教養学部〉P42～）
7. 諸手続・諸証明書 （〈学生生活の栞教養学部〉P82、97、書式P145～）

○東京多摩学習センターの「多摩ゼミ」、「学習相談」

# 1. 放送大学の学習システム (〈学生生活の榮教養学部〉P12~)

## 2 放送大学の学習システム

放送大学の授業は、主に放送授業（放送などの視聴と印刷教材による学習）と面接授業（スクーリング）とオンライン授業（インターネットを利用した学習）で行われます。それぞれの詳細については、該当ページをご参照ください。



### ◎郵便事故について

住所変更が行われていない場合や、郵便局による誤配等により、放送大学からの重要な通知が届かない場合があります。下記の未着照会時期になっても該当する送付物が届かない場合は、郵便事故が考えられますので、本部学生課にお問合せください。申請期間を過ぎると受け付けできませんので十分ご注意ください。

送付物名称	未着照会時期		注 釈
	1 学期	2 学期	
通信指導問題	5月9日(火)	11月6日(月)	通常は、印刷教材に同封されます。
通信指導自習型問題の解答・解説	6月26日(月)	12月26日(火)	
択一式科目(併用式科目の択一部分)	7月10日(月)	1月5日(金)	通信指導問題未提出者には、送付されません。
添削結果 記述式科目(併用式科目の記述部分)	7月12日(木)	1月12日(金)	
単位認定試験通知(受験票)	7月7日(金)	1月9日(火)	※1
試験結果(成績通知)	8月下旬	2月下旬	通信指導問題の未提出または不合格者には送付されません。

※1：単位認定試験通知(受験票)送付時に通信指導問題未提出者および不合格者には、「単位認定試験受験資格なし」の通知が送付されます。

単位修得までの流れ

履修登録 → (授業の受講 + 試験の合格) → 単位修得

- 授業形態の種類：
- ① 放送授業
  - ② オンライン授業
  - ③ 面接授業
  - ④ ライブWeb授業

特別な授業：体育実技、卒業研究



# 1. 放送大学の学習システム (〈学生生活の葉教養学部〉P12~)

## 授業形態の種類ごとの「授業方法」と「試験方法」

### ① 放送授業

(授業) 録画された講義をインターネットやテレビで視聴  
教科書は印刷教材を使用  
印刷教材は、郵送で自宅に届きます。

(試験) 通信指導：郵送もしくはインターネットで解答  
単位認定試験：Web受験方式

### ② 面接授業

(履修登録) 履修登録期間後、席に空きがある場合は、  
追加で登録手続きが可能です。

(授業) 学習センターにて対面で受講します

(試験) 各授業の中で、担当講師が指定する方法で  
試験があります

### ③ オンライン授業

(授業) WEBサイト上に公開される授業資料や、  
講義動画の視聴により学習します。

(試験) 各授業の中で、担当講師が指定する方法で  
試験があります

### ④ ライブWeb授業

(授業) おおまかに「オンライン授業+ZOOM面接授業」  
といった形態の学習方法です。

(試験) 各授業の中で、担当講師が指定する方法で  
試験があります

履修登録方法、シラバス情報などは、授業の特性上Web上  
のみでの公開のみとなっております。

「大学ホームページトップページ→選ばれる理由→いつでも、だ  
れでも、自由な学び方を→ライブWeb授業」からご確認ください。

# 1. 放送大学の学習システム (〈学生生活の葉教養学部〉P74~)

## 放送授業のメディアは2種類

- ①テレビ（映像+音声） / ②ラジオ（音声のみ）

## 放送授業の視聴方法

- BS放送局の放映を視聴する→日時はタイムテーブルの通り
- システムwakabaで視聴→授業期間中、いつでも視聴可能
- 学習センター図書室の機器で視聴→学習センター図書室営業時間中いつでも

## **放送授業の 通信指導・単位認定試験が不合格であった場合について**

通信指導・単位認定試験が不合格であった、次の学期に学籍がある場合に限り（休学中を除く）当該科目の科目登録を行わず（授業料の支払い無し）、再受験することができます。

在籍期間が終了する方は、次学期の出願期間中に入学出願の手続きを行い学籍を継続すれば再受験が可能です。

新たな科目登録が無い場合は、入学料のみのご負担となります。

（手続き方法→システムWAKABAの「継続入学申請」/紙の出願票/大学ホームページ等）  
閉講となった科目の再試験は、閉講となった学期の次の学期に限り試験が実施されます。

# 1. 放送大学の学習システム (〈学生生活の某教養学部〉P74~)

## 面接授業の追加登録とは

履修登録後も席に空きのある科目の、履修登録を行う制度です。  
科目を開講する学習センターごとに手続きを行います。  
学習センターによって手続きの方法が異なります。

パソコン操作が  
よくわからない！  
パソコン相談室へ！



## 東京多摩学習センターの追加登録 スケジュールと方法の概要

※詳しくは掲示またはホームページをご確認ください

<u>10月14日（土）12：00</u>	<u>空席発表（大学HP上で確認いただきます）</u>
<u>10月14日12：00～18日（水）17:30まで</u>	<u>事前申請受付（窓口またはGoogleフォームで申請）</u>
<u>10月19日（木）</u>	<u>事前申請分抽選結果連絡（キャンパスメールで通知）</u>
<u>10月20日（金）</u>	<u>先着申請受付開始（窓口・郵送での申請）</u>

他学習センターの科目は、各学習センターホームページ等をご確認ください。

# 1. 放送大学の学習システム (〈学生生活の葉教養学部〉P12~)

## ◎科目登録申請スケジュール

教務情報システム（以下「システムWAKABA」）または郵送のいずれか一つの方法によりご申請ください。科目登録時の注意事項等の詳細は、申請する学期の『科目登録申請要項』及び、本冊子の科目登録についての項を必ずご確認ください。

スケジュール	第2学期の申請	第1学期の申請
【推奨】システムWAKABAによる申請期間	8月15日～8月31日	2月13日～2月29日
郵送による申請期間	8月15日～8月30日（必着）	2月13日～2月28日（必着）
	↓	
科目登録決定通知書 兼 学費払込取扱票 送付	9月中旬	3月中旬
	↓	
学費の払込期限	9月30日	3月31日
	↓	
印刷教材等の送付（第四種郵便）	9月中旬以降 （入金後2週間～20日程度） ※第四種郵便は通常の郵便より 時間がかかります	3月中旬以降 （入金後2週間～20日程度） ※第四種郵便は通常の郵便より時間 がかかります
	↓	
授業開始	10月1日 オンライン授業は10月5日	4月1日 オンライン授業は4月5日

『科目登録申請要項』は、それぞれ7月中旬と翌年1月中旬より随時発送いたします。科目登録申請の8日前になっても関係資料が到着しない場合は、学生サポートセンター（TEL:043-276-5111）にご連絡ください。

## 授業の履修登録

入学申請時に2023年度2学期授業の履修登録を行っていただきました。

2024年度1学期に受講する授業については、その学期が始まる前の決められた期間に、学生自身で科目登録の手続きを行います。

## 2. 学年暦 (〈学生生活の榮教養学部〉P10)

### 1 2023年度 学年暦

第 1 学 期							第 2 学 期									
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
授 業	4/1			7/14	7/15	9/30	10/1		12/28	12/29	1/4	1/5	1/20	1/21	3/31	
	授 業 期 間			夏期学習期間			授 業 期 間			授 業 期 間			冬 季 学 習 期 間			
	4/5	オンライン授業					8/31	オンライン授業					2/29	下 旬 学 位 記 授 与 式  (本 部 主 催)		
	科目別に7月中旬までに課題締切。その後、8/31まで閲覧可能。						科目別に1月中旬までに課題締切。その後、2/29まで閲覧可能。									
	5/1	ライブWeb授業			7/10		11/1	ライブWeb授業			1/10					
	4/15	面接授業			7/30		10/14	面接授業			1/28					
手 続 き 等	上旬 履修許可通知	5/9~5/30 (Web) 5/16~5/30 (郵送)		7/15~7/25	単位認定試験 (卒業研究履修申請)	下旬 成績通知	初頭 卒業研究 提出期限 報告書	11/8~11/29 (Web) 11/15~11/29 (郵送)	通信指導提出期間	1/16~1/24	単位認定試験 (卒業研究履修申請)	中旬 試験通知(受験票) 通信指導結果送達	下旬 成績通知			
					8/15~8/30(郵送) 8/15~8/31(Web)	科目登録申請					2/13~2/28(郵送) 2/13~2/29(Web)	科目登録申請				
次 学 期 の 準 備						9月上旬~9月 授業料納入							3月上旬~3月末 授業料納入			
		上旬	第2学期募集要項配布			中旬	下旬	2024年度第1学期募集要項配布			中旬					
		上旬	出願受付期間			中旬	下旬	出願受付期間			中旬					
※合否判定は複数回行います。							※合否判定は複数回行います。									

- 合否判定は、出願受付期間を数回に分けて行い、その都度合格通知書等を送付します。
- 夏季集中科目の履修スケジュールは、4月に学習センター等で配布する夏季集中科目履修生用募集要項等をご参照ください。

- 学年暦に変更が生じた場合には、学習センターへ掲示、システムWAKABA、放送などでもお知らせします。
- 面接授業と一部のライブWeb授業の科目登録は、上記のほかに「追加登録」の機会があります。詳細は、58～60ページをご参照ください。

### 授業の日程

- ←放送授業
- ←オンライン授業
- ←ライブWeb授業
- ←面接授業

### 試験の日程

- 通信指導
  - Web 11/8(水)~11/29(水)
  - 郵送 11/15(水)~11/29(水)
- 単位認定試験 (Web)
  - 1/16(火)9:00~
  - 1/24(水)17:00

### 次学期準備作業の日程

科目登録申請  
継続入学の手続きなど

# 3. 学生証 (〈学生生活の棊教養学部〉P18~)

学生証利用予定のない学生は、  
 学生証の交付を必ず行う必要はありません。  
 ※このためだけに窓口に来られる必要はありません。

## 大学で必要な場面：

学習センターを利用する際に携帯ください。

- ・図書室利用時は携帯ください
- ・証明書、学割等の交付時などは窓口へ提出

※学費を入金したのにまだ入学許可書届いてないという方は、大学本部での処理が完了していないため学生証が発行されていません。入学許可証がお手元に届いてから、必要な場合に、学生証の交付を行ってください。

## 7 学生証

学生証は、システムWAKABAに顔写真が登録された後、所属学習センターにおいて、ご本人が交付を受けてください。  
 ※学習センターの開所時間を事前にご確認ください。



顔写真が未登録の場合、学生証は発行できません。顔写真の登録方法は、19ページをご確認ください。

### ア 入学者の学生証の交付

学費入金確認後、約3週間後に送付される入学許可書をご持参のうえ、学期開始後できるだけ早いうちに、所属学習センターで交付を受けてください。  
 ※交付についてのご質問・ご相談は所属の学習センターまでご連絡ください（イ、ウについても同様）。

### イ 学生証の有効期限と更新

学生証の有効期限は、全履修生の場合は2年間、選履修生の場合は1年間、科目履修生の場合は1学期間（半年間）です。  
 期限切れの学生証の更新は、古い学生証と交換で所属学習センターにて行います（休学中も更新は行えます）。なお、卒業・退学等により学籍を失った場合は、学習センターにご返還ください。

### ウ 再発行

紛失、盗難等により学生証を失った場合、汚損等により使用不能となった場合および氏名の変更があった場合には、すみやかに再発行を受けてください。  
 その際には、「学生証再発行願」（巻末様式8）に所要事項を記入のうえ、所属学習センターに申請してください。発行手数料500円がかかります。

### エ 必要場面の例

- ・学習センター等を利用する場合  
 図書室・視聴学習室の利用、面接授業の受講、単位認定試験の受験等
- ・各種証明書の交付を受ける場合
- ・大学の行う行事等に参加する場合
- ・学割証を発行・利用する場合（全履修生のみ）
- ・放送大学セミナーハウスを使用する場合

### 【顔写真の登録方法について】

正面向き、上半身、脱帽、6か月以内に撮影の、個人を判別できる写真をご用意ください。

### ●システムWAKABAによる登録

システムWAKABA → 「教務情報」タブ → 「学生カルテ」画面右側の「顔写真を設定」より、操作説明に従いご登録ください。（ファイルサイズ：1MB以下 形式：jpeg、png、bmp）

### ●郵送による登録

「写真票」（巻末様式11）を一般書留または簡易書留にて「本部学生課出願登録係」へ送付してください。登録までに2週間程度要します。到着や登録確認にはお答えできません。

顔写真の登録方法	システムWAKABA	郵送
顔写真が未登録の方	○	○
顔写真が登録済で変更したい方	×	○

※ただし、学生証有効期限切れ更新時に限り、下記の期間のみ登録可。  
 ■学生証有効期限：2023年9月末 → 2023年8月1日～9月30日  
 ■学生証有効期限：2024年3月末 → 2024年2月1日～3月31日

※学生証の発行・再発行については、各所属学習センターでの対応となります。

# 3. 学生証 (〈学生生活の栞教養学部〉P18~)

## 学生証の受け取り方法：

郵送での交付 もしくは  
東京多摩学習センター3F事務室窓口で  
入学許可書を確認の上交付しています。

## 郵送での交付手順 (右図の通り) →

(多摩学習センターHPに掲載しています)

### 学生証の交付について

平時は学習センター窓口で交付を受け付けております。

平時でも郵送を希望される方や、新型コロナウイルス感染拡大防止のための窓口業務の停止期間中に学生証の交付を必要とする方は、以下の申請方法をお願いします。

取り急ぎ必要としない方は、学習センターが責任をもって保管しますので、急いで申請する必要はありません。

#### 📧 郵送での学生証交付申請方法

**【新入学生】 4月1日以降の交付となります**

- 1) 返送用として、宛先を明記した **レターバックライト(青)**
- 2) 入学許可書のコピー

**【在学学生】**


- 1) 返送用として、宛先を明記した **レターバックライト(青)**
- 2) 有効期限切れの学生証

以上の2点を、放送大学東京多摩学習センター宛てにお送りください。

送付先：〒187-0045 東京都小平市学園西町 1-29-1  
放送大学 東京多摩学習センター  
電話 042-349-3467

顔写真が未登録の場合は、学生証を発行することができませんので【システム WAKABA】の「学生カルテ」から写真を登録するか、「学生生活の栞」巻末の「写真票」(様式 12) を本部学生課入学・履修係まで提出してください。

レターバックライト(青) 370円



送付先をご記入下さい。  
(ご自身の住所)

「学生証」と明記してください。

はがさないでください。

## 4. システムWAKABA/キャンパスメール

(〈学生生活の葉教養学部〉P22、P109~)

「システムWAKABA」とは、

放送大学学生の修学をサポートする教務情報システム

のことです。



このシステムでできること

大学からのお知らせや、履修・単位修得状況情報などの「情報閲覧」

科目登録申請などの「申請・手続」

インターネット配信による放送授業視聴など「学習ツール」としての使用

など



## 4. システムWAKABA/キャンパスメール

(〈学生生活の葉教養学部〉P22、P109~)

東京多摩学習センターでは**無料で参加**できる  
**「パソコン相談室」**を月に2回開催しています。

パソコン操作の基本的なことから、放送大学のシステムについてなど、  
パソコンで疑問に思うことがあれば、なんでもご相談ください！

パソコンに興味のある学生  
集まれ~~！！



### 2学期のスケジュール

10月4日、18日 11月1日、15日 12月6日、20日

1月10日、31日 2月7日、21日 3月6日、13日

10:00~16:00 何時からでも参加可能です

# システムWAKABAログイン方法

①放送大学公式ホームページを開く  
「> 在学生」をクリックする



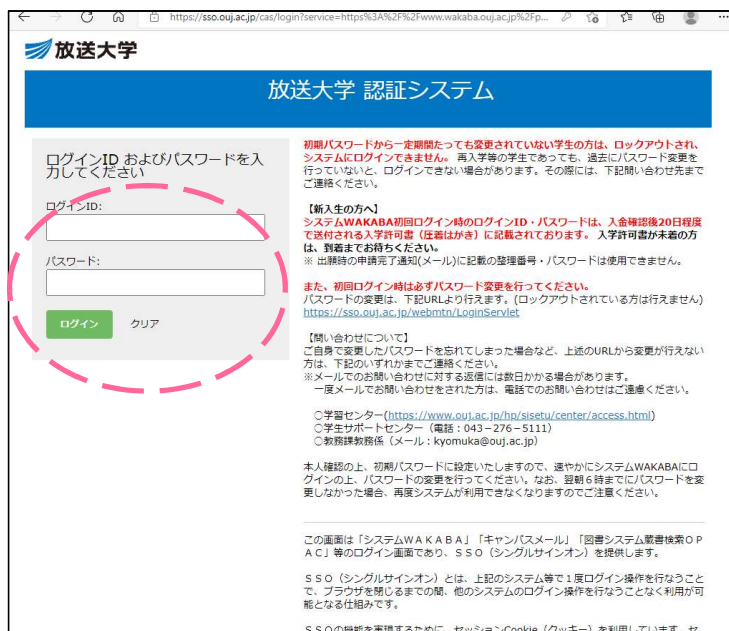
②「> 在学生」のページ



# システムWAKABAログイン方法 つづき

④本人認証画面に移ります。

入学許可証に記載の「ログインID」と「初期Pass Word」を入力し、ログインボタンをクリックします。



⑤認証が完了すると、左上に『マナピー』（放送大学のシンボルマーク）のあるメニュー画面に移ります。

ログイン完了です。

パスワード変更について続いて説明します



## 初期パスワードを変更してください

不正利用を防ぐため必ず初期パスワードからの変更をお願いします。  
入学後、一定期間経っても初期パスワードを変更していない場合は、  
ロックアウトされ、システムにログインできなくなります。

パスワードを変更せずログインできなくなった場合は、以下のいずれかにご連絡ください。

電話/学生サポートセンター：043-276-5111

または

電話/東京多摩学習センター：042-349-3467

# システムWAKABAの画面



キャンパスライフの画面

放送授業、オンライン授業、面接授業等に関するページが開きます

学習補助ツール等に関するページが開きます

施設利用等に関するページが開きます

タブをクリックして表示変更

授業サポートの画面

お知らせ

キャンパスライフ 授業サポート 教務情報

- 授業関連
  - 授業連絡
  - 授業リンク
  - 授業共有ファイル
  - 質問箱
  - 資料室
- アンケート
  - 授業評価アンケート
- 談話室
  - 談話室
- テキストデータ・ラジオ原稿データ
  - ラジオ原稿データダウンロード

学内リンク

- Web通信指導
- Web単位認定試験
- オンライン授業
- 放送授業のインターネット配信
- 過去の単位認定試験問題・解答等
- 面接授業（第1学期）のページ
- 面接授業（第2学期）のページ
- 新規開設科目印刷教材（試し読み）
- 放送大学自己学習サイト
- 看護師国家試験学習支援ツール
- 修士論文閲覧
- 放送大学附属図書館
- 学習センター一覧
- ライブWeb授業
- 放送大学トップページ

個人リンク

表示するデータがありません。

検索するには、ここに入力します

28°C < 明日時々晴れ 17:34 2022/08/27

ブラウザのアドレスバー: <https://www.wakaba.uuj.ac.jp/portal/login/initCasLogin?ticket=ST-9033299-gcc45DqvBqJ6gGTjQKR7-kso1>

放送大学

お知らせ

【履修成績照会】はこちら  
(成績は成績発表以後に表示されます)

前回ログイン日時  
2022/08/27 16:14

色・プロフィール設定  
パスワード変更  
キャンパスメール

キャンパスライフ 授業サポート **教務情報**

- 学生カルテ
  - 学生カルテ
- 変更・異動手続
  - 変更・異動手続
- 履修成績照会
  - 履修成績照会
- 単位認定試験時間割
  - 単位認定試験時間割照会 (学生用)
- 出願・科目登録申請
  - 科目登録申請
  - 継続入学申請
  - 出願申請進行状況確認
- シラバス検索
  - シラバス参照
- 自己判定 (シミュレート)
  - 所属コース (専攻) 変更・カリキュラム移行シミュレーション
- 資格取得判定
  - 科目群履修認証制度自己判定
- 資格取得申請書
  - 科目群履修認証状申請書出力

学内リンク

- Web通信指導
- Web単位認定試験
- オンライン授業
- 放送授業のインターネット配信
- 過去の単位認定試験問題・解答等
- 面授授業 (第1学期) のページ
- 面授授業 (第2学期) のページ
- 新規開設科目印刷教材 (試し読み)
- 放送大学自己学習サイト
- 看護師国家試験学習支援ツール
- 修士論文閲覧
- 放送大学附属図書館
- 学習センター一覧
- ライブWeb授業
- 放送大学トップページ

個人リンク  
表示するデータがありません。

検索するには、ここに入力します

28°C <もり時々雨

教務情報の画面

キャンパスライフ 授業サポート 教務情報

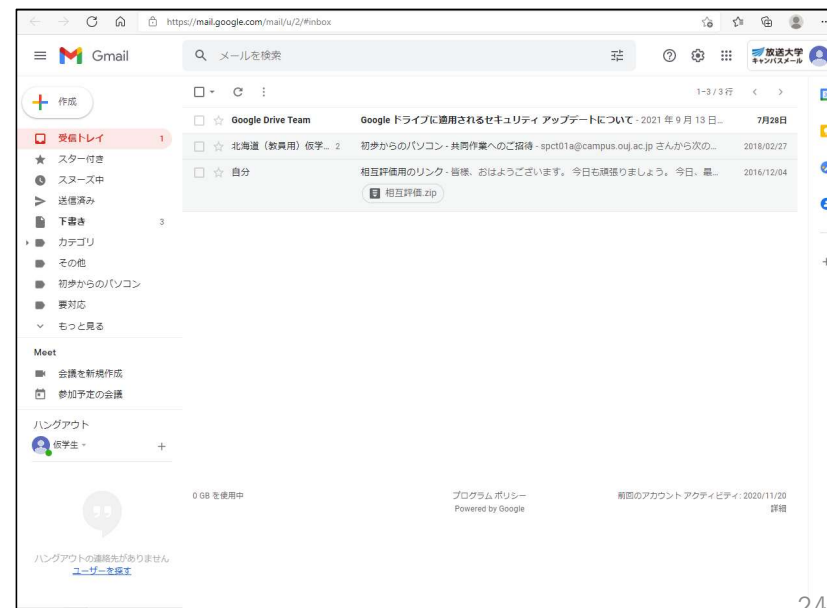
- 学生カルテ
  - 学生カルテ
- 変更・異動手続
  - 変更・異動手続
- 履修成績照会
  - 履修成績照会
- 単位認定試験時間割
  - 単位認定試験時間割照会 (学生用)
- 出願・科目登録申請
  - 科目登録申請
  - 継続入学申請
  - 出願申請進行状況確認
- シラバス検索
  - シラバス参照
- 自己判定 (シミュレート)
  - 所属コース (専攻) 変更・カリキュラム移行シミュレーション
- 資格取得判定
  - 科目群履修認証制度自己判定
- 資格取得申請書
  - 科目群履修認証状申請書出力

キャンパスメールとは：Webブラウザを利用したメールシステムです。

放送大学学生のための専用のメールアドレスに、大学本部や学習センターからのお知らせ等が届きます

## キャンパスメールのログイン方法（複数ログイン方法がありますがそのうちの1つです）

システムWAKABAにログインする。  
マナピーの下方の「キャンパスメール」をクリックする→メール画面に移ります。





# 5. 学習センターについて (〈学生生活の栞教養学部〉P104~)

## 14 学習センターなどの利用方法

学習センターは、面接授業や単位認定試験を行うほか、学習相談に応じたり、図書・雑誌の閲覧や、放送授業を再視聴できる設備をもつ放送大学の施設です。(学習センター一覧 (134～136ページ))

学習センターを利用する際は、必ず学生証をご携行ください。

学習センターには、センター所長と数名の教員のほかに事務職員がおり、学習上の各種相談に応じます。

### 学習センターの利用内容

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| ○放送授業の再視聴              | ○奨学生(日本学生支援機構奨学金)の募集   |
| ○面接授業の受講               | ○学生旅客運賃割引証の発行(全科履修生のみ) |
| ○単位認定試験の受験             | ○学生教育研究災害傷害保険の取扱い      |
| ○学習相談                  | ○サークル活動などの学生交流         |
| ○書籍、印刷教材の閲覧            |                        |
| ○証明書などの発行(サテライトスペース除く) |                        |

また、学習センターのランチ・センター的な機能を有する施設として、サテライトスペースを設置しています。(旭川市、八戸市、いわき市、浜松市、姫路市、福山市、北九州市)

サテライトスペースでは、単位認定試験を行うほか、放送授業の再視聴ができます(一部取り扱っていない業務がありますので、詳細は各サテライトスペースにお問い合わせください)。

なお、学習センターなどは、次の日を除いて開所しています。

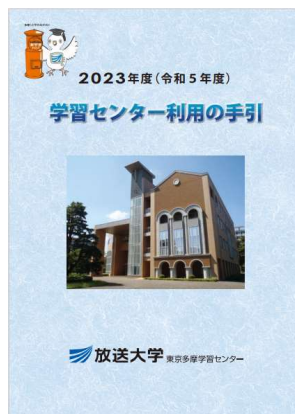
ア 月曜日

イ 国民の祝日に関する法律に定める祝日および休日

ウ 年末年始(12月29日～翌年1月3日)

エ その他学長または学習センター所長が特に必要と定めた日

ただし、臨時閉所などにより、開所日を変更する場合があります。開所日および開所時間は、利用する学習センターなどが作成している『学習センター利用の手引』および学習センターウェブサイト(<https://www.ouj.ac.jp/hp/sisetu/center/access.html>)をご参照ください。



所属の学習センター、その他の学習センターでの利用可能である内容が異なります。

詳しい内容は、学生生活の栞、東京多摩学習センターの学習センター利用の手引きをご覧ください。

※悪天候などで閉所する場合は、学習センターのホームページでご案内します。

最新の情報をご確認ください！

# 6. 履修計画の立て方

(〈学生生活の榮教養学部〉P42～)

## 2 履修計画のたて方

### (1) 科目選択の方法

#### ア 履修計画

放送大学では、自分で科目を自由に選択して学習することができます。『授業科目案内』を参考にして、自分の学習目的や興味・関心に基づいて履修計画を立ててください。

#### イ 科目の選択

本学は、年間2学期制を採用しており、それぞれの学期ごとに授業は完結します。科目の選択も学期ごとに行う必要があります。

『授業科目案内』に記載されている授業科目の講義概要、放送番組「授業科目案内」（放送日時は放送大学番組ガイドを参照）をご参考にして、科目の選択を行ってください。

面接授業については『面接授業時間割表』で授業内容・日程・授業の実施場所等をご確認のうえ、実施される授業に出席できるかを必ずご確認ください。オンライン授業については授業科目案内の「オンライン授業について」と、各科目のシラバスの履修上の留意点をご確認のうえ、科目登録をしてください。

### (2) 全科履修生の学習

全科履修生の場合は、放送大学を卒業することが目的となりますので、計画的に履修することが必要となります。

#### ア 卒業要件

卒業するためには、全科履修生として4年（第2年次編入学者にあつては3年、第3年次編入学者にあつては2年）以上在学し、①科目区分に係る要件と②授業形態に係る要件の両方を満たすことが必要です。

(備考) 1. 2009～2015年度のカリキュラムの方の卒業要件は51～53ページをご参照ください。

以下の方は42～46ページの卒業要件となりますのでご注意ください。

- ・卒業・退学・除籍（在学年限満了等）で2016年4月以降に再入学した方
- ・2015年度以前の入学者のうち新カリキュラムへ移行した方

2. 修業年限については、48ページの「エ 修業年限および在学年限」をご参照ください。
3. 全科履修生として入学した方が本学の選科履修生、科目履修生または研究生として既に修得した単位については、入学時の申請に基づき、卒業の要件となる単位として通算されません。
4. 出願時に入学時措置（編入学等）を希望された方の既修得単位の認定については、49ページおよび学生募集要項をご確認ください。

#### ①科目区分に係る要件

基盤科目から14単位以上、コース科目（導入科目、専門科目、総合科目）からあわせて76単位以上修得し、総計124単位以上を修得する必要があります。ただし基盤科目については、外国語を2単位以上、コース科目については、自らが所属するコースが開設する科目を34単位以上、他コースが開設する科目を4単位以上修得する必要があります。なお、卒業研究の6単位は、自らが所属するコースの専門科目の単位として認定します。残りの34単位については、科目区分を問いません。

総計124単位

= 14単位（基盤科目）+ 76単位（導入科目、専門科目、総合科目）+ 34単位（科目区分を問わず）

## 学習の目的に応じて各自計画

科目履修生、選科履修生：P50

全科履修生：

卒業、学位の取得を目指して計画

卒業要件は2つ

①科目区分による要件

②授業形態による要件

科目区分	修得すべき最低単位数		単位の 認定方法
		科目区分を問 わない単位数	
基盤科目	14単位	うち外国語 2単位	卒業研究の6単位 は、所属するコース (自コース)の専門 科目として認定す る。
コース 科目	導入科目	うち自コース開設 34単位 うち他コース開設 4単位	
	専門科目		
	総合科目		
計	124単位		

(注)「資格取得等に資する科目」のうち、看護師資格取得に資する科目の単位は、コース科目（うち他コース開設）において修得すべき最低単位数に算入する。

## ② 授業形態に係る要件

放送授業は、卒業するために必要な総計124単位のうち科目区分にかかわらず、最低94単位を修得する必要があります。また、面接授業またはオンライン授業は、科目区分にかかわらず最低20単位を修得する必要があります。ただし、オンライン授業3科目「教育課程の意義及び編成の方法(15)」「幼児理解の理論及び方法(15)」「小学校外国語教育教授基礎論(17)」については、「授業形態を問わない単位数」として取り扱います。

なお、卒業研究の6単位は、3単位を放送授業、3単位を面接授業の単位として認定します。また、残りの10単位については、授業形態を問いません。

総計124単位 = 94単位（放送授業）  
+ 20単位（面接授業またはオンライン授業）  
+ 10単位（授業形態を問わず）

授業形態	修得すべき最低単位数		単位の 認定方法
		授業形態を問わ ない単位数※1	
放送授業	94単位	10単位※	卒業研究の6単位の うち3単位を放送授 業、3単位を面接授 業の単位として認 定する。
面接授業又は オンライン授業※2	20単位		
計	124単位		

※1 オンライン授業3科目「教育課程の意義及び編成の方法(15)」「幼児理解の理論及び方法(15)」「小学校外国語教育教授基礎論(17)」は、卒業要件上は「授業形態を問わない単位数」として取り扱う。

※2 ライブWeb授業科目は、卒業要件上は「面接授業又はオンライン授業」として取り扱う。

## ③ 放送大学大学院で修得した単位の教養学部卒業要件単位認定について

全科履修生が在学期間中（休学期間を除く）に本学大学院の修士選科生・修士科目生として履修した単位については、その単位をあわせると卒業見込となる時期に申請することで、全科履修生の卒業要件となる単位として認定されます。認定された科目は所属するコース以外の専門科目となります。ただし、その場合には、大学院修士全科生として入学後、修了要件となる単位として使用することはできません。

申請期間：第1学期（9月）に卒業見込の場合  
4月1日～5月31日（必着）  
第2学期（3月）に卒業見込の場合  
10月1日～11月30日（必着）

申請方法など、詳細は所属学習センターまたは大学本部学生課卒業判定係までお問い合わせください。

## 〔単位修得方法〕

- ① 基盤科目（外国語および保健体育を含む）から14単位以上を修得

してください。

- ② 基盤科目のうち、外国語から2単位以上を修得してください。
- ③ コース科目（導入科目、専門科目、総合科目）から76単位以上を修得してください。
- ④ コース科目のうち、自らが所属するコースが開設する科目から34単位以上を修得してください。なお、所属するコースにおいて共用科目として設定されている科目の単位もこれに含まれます。また、卒業研究の単位もこれに含まれます。
- ⑤ コース科目のうち、他のコースが開設する科目から4単位以上を修得してください。
- ⑥ 放送授業から、科目区分にかかわらず、94単位以上修得してください。
- ⑦ 面接授業またはオンライン授業から、科目区分にかかわらず、20単位以上修得してください。  
※卒業要件を満たした場合は、要件を満たした学期末で卒業となります。（注：「卒業研究」、「心理演習」、「心理実習」は、履修期間が4月から翌年3月までの1年間であるため、履修中は第1学期末で卒業要件を満たしても、卒業とはなりません。）卒業する時期については、各自において修得単位数などを考慮の上、履修計画を立ててください。

#### イ 卒業研究

卒業研究は、全履修生の選択科目です（必修ではありません）。

卒業研究は、4月より指導教員の指導の下で研究を進め、11月の所定期日までに卒業研究報告書をまとめる、通年科目です。

卒業研究報告書の審査および面接審査に合格することにより、科目区分に関する要件上は、コース科目（自コース）の6単位として認定されます。（授業形態に関する要件上は、放送授業：3単位、面接授業：3単位の計6単位として認定されます）

#### ① 卒業研究の履修について

卒業研究は、8月の所定期間中に卒業研究の申請を行い、審査に合格することで、次年度4月からの履修が認められます。

申請には以下2つ条件を満たしている必要があります。

- ・申請学期の4月1日の段階で全科履修生として休学・停学期間を除き2年以上在学していること※
- ・62単位以上単位を修得済み（既修得単位を含む）であること

※2年次編入学者は入学後1年以上在学していること  
3年次編入学者・学士入学者は満たしているものとして扱う

#### ② 卒業研究の申請方法等について

申請方法や申請期間など詳細は、毎年6月上旬ごろより各学習センターが配布する最新の『卒業研究履修の手引』を必ず入手してご確認ください。

また、6月ごろより学習センターにて卒業研究に関するガイダンスを開催しておりますので、所属学習センターのウェブサイトを確認の上、参加することを推奨します。

※休学中の学生は申請できません

※申請後、履修開始までに卒業・休学・退学となった場合、審査結果に関わらず、履修資格を失います

#### ウ 体育実技

体育実技は、全履修生の選択科目です（必修ではありません）。科目登録後に各地で社会体育事業などとして行われている各種の体育・スポーツ教室などに参加することにより、面接授業1単位として認定されます。通信指導および単位認定試験は実施されません。なお、体育実技科目履修に係る費用は、すべて本人の負担となります。

体育実技履修に係る詳細（履修方法、履修時間等）は、「体育実技履修の手引」をご参照ください。「体育実技履修の手引」は、放送大学のウェブサイト（システムWAKABA）からダウンロードできるほか、最寄りの学習センターにおいても閲覧することができます。

また、どのような種目が認められるかなどについては、システムWAKABA「キャンパスライフ→学習案内」に掲載している「体育

実技かんたんガイド」もご参考ください。

なお、体育実技に関する質問および手引の入手方法については、大学本部学生課卒業判定係までお問い合わせください。

## エ 修業年限および在学年限

### ① 入学年次と修業・在学年限

本学を卒業するためには、所定の単位（124単位）を修得するとともに、以下の修業年限（卒業までに最低限在学しなければならない期間〔休学期間除く〕）の条件を満たす必要があります。

修業年限および在学年限（在学ができる最長期間〔休学期間除く〕）は次のとおりです。

区 分	入学年次	修業年限	在学年限
第1年次入学	第1年次	4年	最長10年
他大学等からの編入学	第2年次	3年	最長8年
	第3年次	2年	最長6年
本学を卒業して再入学※	第3年次	2年	最長6年

※本学を卒業した方が、2016年4月以降に再入学する場合は、上記の要件に加え再入学したコースのコース科目から新たに16単位以上修得する必要があります。詳細は91ページをご覧ください。

なお、以前に本学を退学・除籍により学籍を失った方が再び全科目履修生に入学する場合は、以前の在学期間（4年を限度）が認定されます。

注意）在学年限内であっても、学費納入がない期間が4学期続くと、除籍となります。（89ページ）

### ② 修業年限の通算

本学の選科・科目履修生として一定期間在学し、所定の単位数を修得した方が全科目履修生に出願する際、所定の手続きを行うことで次ページの区分に応じて、修業年限に通算することができます。

選科・科目履修生としての修得単位数および当該単位の修得に要した期間	通算される年数	修業年限	在学年限
31単位以上修得し、かつその単位の修得に要した期間が1年以上	1年	3年	8年
62単位以上修得し、かつその単位の修得に要した期間が2年以上	2年	2年	6年

申請方法および本制度の適用に関する詳細については、出願する学期の最新の学生募集要項を必ずご確認ください。

## オ 編入学等について

全科目履修生に出願する際、所定の手続きを行うことで、他大学等で修得した単位を審査のうえ、卒業に必要な単位として認定することができます。（資格や手続き要件については学生募集要項等を参照）

なお、既修得単位の認定結果は4月入学者には6月中旬、10月入学者には12月中旬に通知されます。

編入学者および転入学者の既修得単位の認定については以下のとおりです。

区分	卒業要件単位数	科目区分を問わない単位	第2年次編入学	第3年次編入学
			本学入学前に修得したものとみなす単位	本学入学前に修得したものとみなす単位
基盤科目	14単位 うち外国語2単位	34単位	14単位以下 うち外国語2単位以下	14単位以下 うち外国語2単位以下
			17単位以下 うち自コース開設扱い4単位以下	48単位以下 うち自コース開設扱い12単位以下
導入科目	76単位 うち自コース開設34単位		—	—
コース科目	うち他コース開設4単位		—	—
合計	124単位 [94単位] [20単位]		31単位以下 (10単位以下)	62単位以下 (20単位以下)

[ ]は放送授業で修得すべき単位数で内数です。

[ ]は面接授業で修得すべき単位数で内数であり、( )は面接授業の単位数で内数です。

### (3) 選科履修生・科目履修生の学習

選科履修生および科目履修生の学習は、自分の学習テーマや興味・関心に基づいて、自由に科目をご選択ください。なお、『授業科目案内』に記載された履修科目案内図をご確認ください。

面接授業は、『面接授業時間割表』で授業内容・日程・実施場所をご確認いただき、実施される授業に出席可能な科目をご選択ください。(定員を上回る申請のあった科目については、38ページにある抽選による選考を行い、その結果受講できないことがあります。)

体育実技と卒業研究は、全科履修生のみが履修できる科目ですので、履修できません。

全科履修生への入学を検討する際は、システムWAKABA「教務情報→所属コース(専攻)変更・カリキュラム移行シミュレーション」で卒業に必要な単位数を表示できますので、ご利用ください。

現在大学入学資格のない方で全科履修生への入学を希望される方

選科履修生または科目履修生として本学に在籍し、以下の条件を両方とも満たす方は全科履修生として入学できます。

- ①基盤科目(保健体育を除く)または導入科目から履修し、あわせて16単位以上を修得していること。
- ②満18歳以上であること。

※単位の修得にあたっては、人文、社会、自然など幅広い領域から履修することが望まれます。

入学する年度の初めにおいて満15歳以上の方については選科履修生、科目履修生として入学できますが、上記の所定の16単位以上を修得した場合でも入学する年度の初めにおいて満18歳以上でなければ全科履修生に入学することはできませんのでご注意ください。

選科履修生または科目履修生として修得した単位は、全科履修生として入学した場合、卒業に必要な単位として認定されます。

## 学習の目的に応じて各自計画

### 科目履修生、選科履修生：

ご自身の興味、資格取得での必要性などの事情に応じて計画

# 7. 諸手続・諸証明書

(〈学生生活の葉教養学部〉P82～、97～、書式P145～)

## 諸 様 式

必要に応じてコピーしてご使用してください。  
システム WAKABAにも各様式を掲載しています。  
(掲載箇所：システム WAKABA→キャンパスライフ→各種届出・申請様式)

(様式1) 所属コース変更願兼 カリキュラム移行届	(様式12) 職業等変更届
(様式2) 所属学習センター変更願	(様式13) セミナーハウス使用申込書
(様式3) 氏名等変更届	(様式13 別紙) セミナーハウス使用者 名簿
(様式4) 住所等変更届	(様式14) 質問票
(様式5) 休学願	(様式15) 単位認定試験に係る疑義申請票
(様式6) 復学願	(様式16) 過去の試験問題・解答等郵送 サービス申込書
(様式7) 退学願	(様式17) 放送教材郵送貸出申込書 (郵 送・FAX用)
(様式8) 学生証再発行願	
(様式9・10) 諸証明書交付願	
(様式11) 写真票	

※各種届(願)出の諸様式について、使用頻度の高いものを以下に綴じてあります。  
様式は、学習システムの変更などにとまない毎年度少しずつ改定しております  
ので、必ず当該年度の葉に綴られているものをご使用ください。また、各種  
届(願)出については、簡易書留などでお出しくださるようお願いいたします。普  
通郵便・特定記録郵便で送付された場合の未着などの責任は負いかねますので、  
ご注意ください。なお、これ以外の様式については、所属する学習センター、  
または大学本部へお問い合わせください。

## 諸手続

### 〇〇願と〇〇届の違い

「〇〇願」は願い出のため、大学で許可された場合に認められます。

「〇〇届」は、住所の変更など、既に申請している事項に変化などがあった場合にお知  
らせいただくものとなります。事実であることを確認するため、証明書等の提出が必要で  
ある場合があります。

手続を行う際は、以下をよくご確認ください。

○申請手続きの受付期間

○申請書提出等の方法

※書類の提出先をよくご確認ください。

※WEBシステムwakabaで手続きができるものもあります。

# 7. 諸手続・諸証明書

(〈学生生活の葉教養学部〉P82～、97～、書式P145～)

## 12 各種証明書の発行

すべての証明書の発行については、学習センターで行っています。大学本部およびサテライトスペースでは行いませんのでご注意ください。

次ページの表に記載の証明書①～⑥については、所属学習センター以外の学習センターでも発行します。「諸証明書交付願」(巻末様式9)に所要事項を記入のうえ、発行手数料(1通につき200円)と返信用封筒(切手貼付、あて名明記)を同封して、郵送または学習センター窓口にてご請求ください。

①～⑥の証明書の発行については、必ず所属学習センターにご申請ください。⑦～⑩の証明書の発行には2週間程度かかりますので、十分余裕を持ってご請求ください。

注1) 各種国家試験や入学試験などに関係書類を提出するために、その締め切り間際になって証明書の発行を請求する事例がありますが、発行が間に合わない場合がありますので十分にご注意ください。

注2) 科目群履修認証制度(放送大学エキスパート)に係る科目群履修証明書などの取り扱いとは別になりますので、大学本部連携教育課資格取得支援係までお問い合わせください。

注3) キャリアコンサルタント更新講習(知識講習)に係る修了証明書の取り扱いとは別になりますので、大学本部連携教育課連携協力係までお問い合わせください。

### 諸証明書の発行手数料について

【学習センターに郵便で請求する場合】

- ① 現金の場合は、必ず現金書留とすること。
- ② 郵便為替の場合は、郵便局で手数料相当分(1通につき200円)の「郵便定額小為替証書」を購入して送付すること。(郵便定額小為替証書の「受取人氏名欄」などには何も記入しないこと。)なお、手数料として相当額の郵便切手を同封した場合などは、受理せずにそのまま返送することとなりますのでご注意ください。

【学習センターの窓口で請求する場合】

現金で、その場で納付すること。

区分 証明書の種類	証明書の内容	申請先	対象学生					
			全科履修生	選科履修生	集中科目履修生 司書教諭	研究生	特修生	
①在学証明書(英文を含む)	現在在学していることの証明	学習センター	○	○	○	—	—	
②成績・単位修得証明書(英文を含む)	現在までに修得した授業科目の単位数および評価の証明	学習センター	○	○	○	○ (科目登録者のみ)	○	
③卒業証明書(英文を含む)	卒業したことの証明	学習センター	○ (卒業生のみ)	—	—	—	—	
④卒業見込証明書(英文を含む)	卒業する見込であることの証明	学習センター	○	—	—	—	—	
⑤在学期間証明書(英文を含む)	在学した期間の証明	学習センター	○	○	○	○	○	
⑥履修証明書(英文を含む)	現在履修している科目などの証明	学習センター	○	○	○	—	—	
⑦教員免許状申請用の単位修得証明書(学力に関する証明書)(注1参照)	教員免許状に関する授業科目の単位数の証明	所属学習センター	○	○	—	○ (科目登録者のみ)	—	
⑧資格関係の単位修得証明書(注2参照)	各資格に関連する授業科目の単位数の証明	所属学習センター	○	○	○	○ (科目登録者のみ)	—	
⑨大学院受験のための調査書(注3参照)	大学院を受験するための基礎資格などの証明	所属学習センター	○	—	—	—	—	
⑩単位認定試験受験証明書	受験をしたことの証明	受験学習センター	○	○	— (注4参照)	—	—	

(研究生および特修生の制度は廃止になりました)

注1. 教員免許状申請用の単位修得証明書(学力に関する証明書)  
巻末様式10の「諸証明書交付願」に、所持している免許状の種類および教科と申請する免許状の種類および教科、教員または講師としての在職年数などを明記のうえ、所属学習センターあてに郵便によりご請求ください。



発行申請（郵送の場合）・・・以下を、学習センターまでお送りください。

### ① 証明書交付願

〈学生生活の葉教養学部〉P145～に、  
書式が記載されています。

または、システムWAKABA > キャンプスライフ >  
各種届出・申請様式 から入手。

### ② 発行手数料

郵便局で「郵便定額小為替証書」を購入。  
切り取らず、「受取人氏名欄」は未記入で送付。  
現金を送る場合は、必ず現金書留を使用ください。

普通郵便で送付されたために、郵便局の機械を通す際に硬貨が封筒から出てしまい空の状態が届き、  
再送いただいた事例がございます。



切り取らない

### ③ 返信用封筒

1 通：84円切手を貼った長形3号（縦23.5cm×横12cm）の封筒を同封

2 通：他に10円切手を同封（料金超過時のみに使用）

3 通以上：角形2号（縦33.2cm×横24cm）の封筒に120円切手を貼付し、他に20円切手を同封（料金超過時のみに使用）

#### ※注意事項

- ① 1 通、2 通の場合でも、在学期間の長い学生、科目生・選科生を複数回繰り返して在学している場合は、郵便料金が異なりますので、事務室までお問い合わせください。
- ② 教員免許状申請書用の単位修得証明書（学力に関する証明書）など、発行に日数がかかる場合（2 週間程度）があります。
- ③ お手元に証明書が到着するまでに時間を要することがありますので、必要な時期を確認し、時間に余裕を持ってお申し込みください。
- ④ 諸証明の発行手続きの詳細については、『学生生活の葉』を参照してください。

## ○東京多摩学習センターの「多摩ゼミ」、「学習相談」

現在、東京多摩学習センターには、所長と6名の客員教員の先生が所属しています。

### 「学習相談」

学習の進め方、修士課程進学に関する相談など、客員教員の先生に直接アドバイスをいただけます。

予約は東京多摩学習センター事務室までお問合せください。

客員の先生の専門分野等は、学習センター利用の手引き（P35）や所内の掲示をご覧ください。

### 「多摩ゼミ」

所長と客員教員それぞれの専門分野によるゼミを開催しています。

単位の修得は伴いませんが、先生と直接ディスカッションをしながら、知識を深められる貴重な機会となっています。

詳しくはチラシをご覧ください。

ご清聴ありがとうございました。

メールアドレス [tama-sc@ouj.ac.jp](mailto:tama-sc@ouj.ac.jp)

2023年10月 放送大学東京多摩学習センター教務係

